



見つけたよ！

京都の ユニバーサル デザイン

みんなが暮らしやすい
「ところ」「もの」「こころ」を
考えよう



京都市

ユニバーサルデザインってなんだろう？



みやこユニバーサルデザイン
シンボルマーク

ユニバーサルデザインは「すべての人のためのデザイン」と言われるように 年齢 性別 言語 能力など人の様々な特性や違いを超えて 最初からだれもが利用しやすいように まちづくりやものづくり 情報やサービスの提供を行っていかこうとする考え方です。

例えば お年寄りや障害のある人だけでなく 妊婦さんや小さな子ども 重い荷物を持っている人 またけがをしていたり、体調がよくない人にとって 階段を上がるのはつらいですね。こんなとき エレベーターも設置されていると 自分の状態に合わせて選べます。

だれもが気軽に利用でき、そのデザインがだれかのためだけという特別あつかいしたものではない みんなが快適に安全にさりげなく使えるのが「ユニバーサルデザイン」です。

京都市内の中学校と小学校に通う姉弟・都と京太のところに 外国から日本の暮らしや文化を勉強する留学生のケイトがやってきました。ケイトは 都と京太に日本のユニバーサルデザインにどんなものがあるかたずねますが 2人はユニバーサルデザインのことを知りません。そこで ケイトに教えてもらうことにしました。



ユニバーサルデザインってだれが考えたの？



ユニバーサルデザインの7原則

- 1 だれにでも公平に利用できる
- 2 使う上での自由度が高い
- 3 使い方が簡単ですぐにわかる
- 4 必要な情報がすぐにわかる
- 5 うっかりミスや危険につながらないデザイン
- 6 無理な姿勢をとることなく、少ない力でも楽に使用できる
- 7 アクセスしやすい(近づきやすい)スペースと大きさを確保する

「ユニバーサルデザインという考え方が これからの社会に大切です」といったのは アメリカの建築家・工業デザイナーのロン・メイス氏です。

彼は車いすを利用していました。車いす専用の共同住宅を例に、一部の人のために特別なものを用意するのではなく だれもが利用しやすく使ってみたくなるようなものをつくった方がいいということをして「ユニバーサルデザイン」(すべての人のためのデザイン)という言葉で表現しました。

ロン・メイス氏はノースカロライナ州立大学デザイン学部ユニバーサルデザインセンターを創設し、**ユニバーサルデザインの7原則**も発表しました。

ユニバーサルデザインとバリアフリーとはどう違うの？



ユニバーサルデザインとバリアフリーは だれもが快適に過ごすために という点で大きな違いはありません。バリアフリーはもともとある建物や設備で ある特定の人(お年寄りや障害のある人など)にとって障壁(バリア)になっている部分があれば取り除いていきたいと思いますという考え方です。ユニバーサルデザインは はじめからできる限り多くの人にとって利用しやすいよう、だれにとってもバリアが生じないよう配慮してつくろうという考え方です。

例えば 段差があって車いすなどでは通れないので あとからスロープを付けるというのがバリアフリーです。でもはじめから段差のない通路にしておけば 使える人・使えない人の区別はなくなります。どんな人も公平に使える 快適に過ごせるのが一番いいという考え方がユニバーサルデザインなのです。

京都市では 平成17年(2005年)4月から みやこユニバーサルデザイン推進条例を施行し **まちづくり ものづくり 情報の受発信やサービスの提供**などあらゆる分野でユニバーサルデザインが広がっていくよう 市民や事業者の皆さんと一緒に取り組んでいくこととしています。

なぜユニバーサルデザインは必要なのかしら？

ぼくに関係あるのかなあ？

そうよ！
都にも京太にも、
みんなに
必要ね！



都と京太は、ケイトの説明で言葉の意味はわかりましたが、どうしてユニバーサルデザインが必要なのかな？と思いました。そこでケイトは世の中の様々な人たちの困りごとを例にあげて話しました。

ユニバーサルデザインは どうして必要なの？

私もお友達やお父さんお母さんも、年を重ねていくといろんなことが変わってきます。目や耳の機能が低下して小さい文字が読めなくなったり、色々な音が聞きづらくなったりします。妊娠しているとき、子どもを抱えたりベビーカーを押しているときに、駅の階段を上がるのは苦しかったりします。けがをして松葉杖をついたり、車いすを使うようになることもあるかもしれません。いろんな人がいて、いつか自分もそうなることがあると、最初から考えていればみんなが快適に過ごせます。だからユニバーサルデザインは必要なのです。

■ お年寄り

足腰が弱くなり、ちょっとした段差につまづいたり、長距離を歩くことも苦手になります。また、ものが見えにくくなったり、聞こえにくくなってきます。握力が弱まり、びんのふたが開けにくかったり、重い物が持てなくなったりします。



■ 子ども

高い位置の手すりやボタンは使いにくく、案内表示の位置が高いと見落としてしまいます。また、難しい漢字が理解できなかったり、重い扉が開けにくいことがあります。



■ 車いすを使っている人

ちょっとした段差が越えられなかったり、急なスロープや長いスロープは、一人では移動できないことが多いです。また、高いところにある物が取れません。



■ 視覚に障害のある人

(目が見えなかったり見えにくい人)

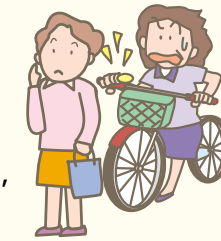
白杖を使ったり、盲導犬を連れて歩きますが、段差や路上に置かれた看板や自転車などの障害物は気づきにくいので危険です。また、スーパーでは缶詰の中身やカードの区別がつかみません。



■ 聴覚・言語に障害のある人

(耳が聞こえなかったり聞こえにくい人)

後ろから声をかけられたり、車のクラクションに気づかないことがあります。聴覚の障害は、見た目からはわかりにくいので、他の人から誤解されることがあります。火事や地震などの緊急情報も、音声放送だけではわからず、逃げるできません。



■ 発達に遅れや かたよりのある人など

複雑な話やあいまいな言い方は理解しづらく、人にたずねたり自分の意見を言うのが苦手な人もいます。こころの病が原因で生活に支障のある人は、ストレスや疲れに弱い人が多いです。



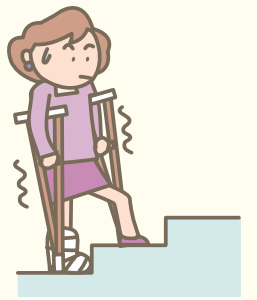
■ 妊娠している人、 ベビーカーを押している人

妊娠している人は、階段の上り下りが大変で、道路の段差も危険な場合があります。ベビーカーを押す人は、階段が利用できなかったり、でこぼこした道も困ります。



■ けがや病気をしている人

松葉杖での移動は、荷物が持ちにくく、段差や横断歩道などではスムーズに歩けません。病気の人には、見た目にはわからなくても、立っていることも大変な場合があります。



■ 重い荷物や たくさんの荷物を持った人

ドアの開け閉めが大変です。また、せまい道路や駅の改札を通るのも大変です。



■ 日本語がわからない人、 観光や仕事で来た人

日本語が理解できない人には、日本の言葉だけで書かれた案内ではわかりません。はじめて観光や仕事で京都を訪れた人も、目的地への行き方がすぐにわからないことがあります。



他にどんな人が困っているか考えてみよう！

家族みんなで、京都の観光地へ出かけてユニバーサルデザインを探してみました。

見つけたよ！ 観光名所の ユニバーサル デザイン



私はいま、手話を勉強中なのよ



案内所

紙に書いたり、身ぶり手ぶりでも伝え合えると
思うよ

お母さん

伝え合おう！ 「手話や筆談」

手話もコミュニケーション手段の一つです。だれもが手話ができるわけではありませんが、紙に書いたり身ぶりや手ぶりで伝えることもできます。わかり合いたいという気持ちや行動が大切で、それもユニバーサルデザインです。

私たち日本人にもわかりやすいワ



外国人にも親切なシステムね！

よくわかるね！ 「音声ガイド」

音声ガイドは、劇場や観光地などで用意されているところがあったり、日本語・英語・中国語・ハングルに対応した音声ガイドを利用できる場所もあります。目が見えない人にも、詳しく知りたい人にも、そして外国の人にも便利です。

目が見えにくいから、さわれるとよくわかるねえ

おばあちゃん

さわれば感動！ 「ふれる展示物」

お寺などによっては、さわれる展示物があります。龍安寺の石庭のミニチュアは、目が見えない人も、実際にふれることでより身近にわかります。

目が見えない人も一緒に楽しめるわね



他にどんな人が困っているか考えてみよう！

人にも環境にもやさしくなったんだ

境内の入口には、石畳風のスロープもあるね

お父さん



みんな一緒に！ 「歩きやすい境内」

北野天満宮では、雨上がりに凸凹が生まれていた境内の地道に石だたみを引いたり、見た目は土と変わらない舗装に変えることで、文化財の景観や梅の木の生育に配慮しながら、だれもが訪れやすいようになっています。

言葉が話せなくてもこれを指させば伝わるわ



これは外国から来た人にもいいね！

4か国語で表記！ 「観光案内図板」 など

国内外から京都市を訪れる多くの人にもわかりやすいように、日本語、英語、中国語、ハングルの4か国語で、寺院や神社、観光名所、建物などを表示しています。京都を案内する地元の人にも便利です。それぞれの名所に立つ説明立札にも4か国語が使われています。



家族みんなで、京都の乗り物にのってユニバーサルデザインを探してみました。

見つけたよ！ 乗り物の ユニバーサル デザイン



小さい子どもも落ちないから安全だね

電車の音に気づかない人もいるからねえ

携帯でバスの接近がわかると便利に思う人はいるよ

どのバスがいつ来るのかわかると安心なの



安全がうれしいね！ 「地下鉄東西線のホームドア」

東西線にはホームと線路の間に仕切りをつくり人が線路に転落しないようにホームドアが設置されています。うっかりミスを事前に防ぐ、すべての人が安心して利用できるデザインです。

ベビーカーや旅行かばんでもスイスイ通れるね

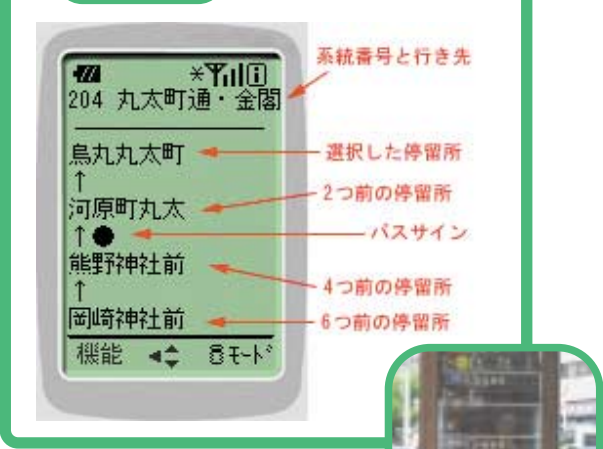


荷物がたくさんあっても通りやすいね

スムーズに通れるよ！ 「幅の広い改札口」

駅の改札口が幅広いとベビーカーや子どもを連れた人、大きな荷物を持っている人にも通りやすくなります。

ポケロケ



もうすぐ来るね！ 「バスロケーションシステム&ポケロケ」

市バスの一部の停留所にはバスが接近していることを知らせるバスロケーションシステムがあります。またポケロケは携帯電話を利用して数停留所手前からのバス接近情報を知らせるバス待ちの人への便利なサービスです。ポケロケを簡単に利用できるように停留所には2次元コードも表示しています。

段差がなくて乗りやすいのよ

寝ていて次の停留所がわからなかった時は助かったよ

私は聞こえにくいから、いつもこれで確認しているのよ



あっ！次はどこだっけ？ 「市バスの車内停留所名表示器」

一部の市バス車内に設置されている停留所名表示器は、大きな文字と音声アナウンスで次の停留所名などを案内します。放送が聞こえない人やお年寄り、観光客にも便利で安心なシステムです。



私も足をねんざしたときに便利だったわ



スムーズだね！ 「ノンステップバス」

ノンステップバスは小さな子どもからお年寄り、障害のある人などいろいろな人が乗り降りしやすいようにステップを低くし、乗降口の段差をなくしています。目が不自由な人にも乗り口の位置がわかるようにメロディーを流しています。

他にもどんな工夫があるか確かめてみよう！

家族みんなで、京都のまちへ出かけてユニバーサルデザインを探してみました。

見つけたよ！ まちなかの ユニバーサル デザイン



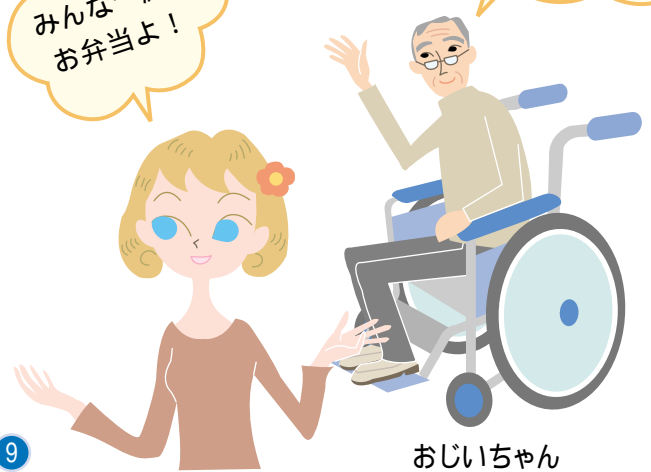
みんなで楽しく！ 「公園のベンチ」

テーブルの下に空間があるので車いすのままテーブルに近づけます。車いすからベンチに座り直す手間がかかりません。みんなが気軽に公園で過ごせます。



車いすでもそのままテーブルに近づけるなあ

みんな一緒にお弁当よ！



おじいちゃん



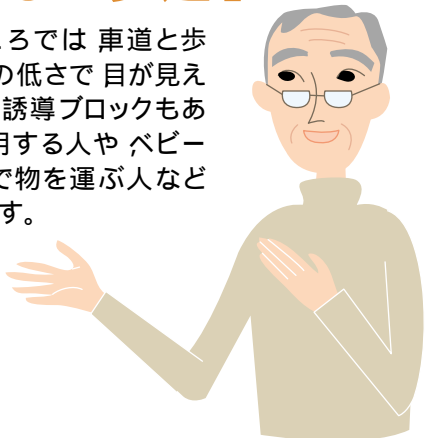
歩道が広いと歩く人も自転車も安心だよ



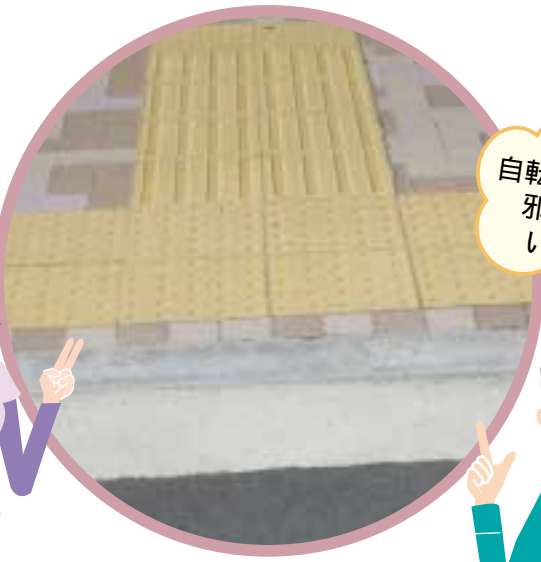
目が見えない人は段差で歩道と車道を区別できることもあるというね

みんなに安全！ 「段差が少ない歩道」

横断歩道のあるところでは車道と歩道の段差は1センチの低さで目が見えない人のための点字誘導ブロックもあります。車いすを利用する人やベビーカーを押す人、台車で物を運ぶ人などすべての人に便利です。



2種類あったのね知らなかったわ



自転車や看板で邪魔しちゃいかん



目で見て音でも聞けると安心だねえ

音で方向を伝えるんだね



聞こえるよ！ 「信号機の音声案内」

目が見えない人には信号が赤なのか青なのかわかりません。「ビヨビヨ・カッコー」などの音声で東西方向と南北方向を区別できるので安全に横断することができます。

手すりもついてとても安心ね



ぼくが使ってもいいんだよね



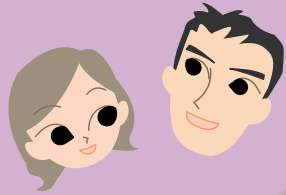
だれが使ってもいいんだね！ 「多目的トイレ」

多目的トイレは障害のある人だけでなくだれでも利用できるトイレです。車いすでも入れる広さや手すりなどの補助設備が付いています。赤ちゃんのおむつ交換などに利用できるベビーシートや人工肛門などを着けたオストメイトの人のための設備もあります。

他にもどんな工夫があるか見つけてみよう！

家族みんなで 京都の建物を訪れて
ユニバーサルデザインを探してみました。

見つけたよ！ 建物の中の ユニバーサル デザイン



どうして中に
鏡があるの
かしら



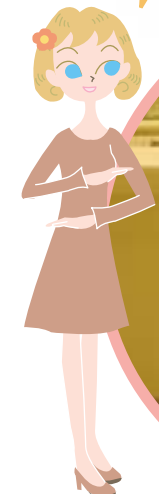
車いすで
降りるときに
後ろが確認
できるでしょ



もっと便利に！ 「エレベーター」

エレベーターはどんな人にも便利な乗り物です。ドアに窓があると乗る人や降りる人がぶつかる危険がありません。また、エレベーターの中に鏡があるのは中で車いすの向きが変えられない場合でも鏡で確認しながら後ろ向きで降りられるからです。

高さが
違うのも
いいです



手首を
痛めたときに
助かったわ



簡単がいいね！ 「感知式の 水道の蛇口」

蛇口に手を差し出すだけで水が出ると便利です。ひねって水を出す蛇口は手に力が入らない人やケガをしている人握ることができない人などが困ることもあります。洗面台の高さが違うものがあれば子どもや車いすを利用している人も使いやすいです。



どっちを使う？ 「2種類の高さの手すり」

いろんな人が利用する施設には背の高い人でも低い人でも使いやすい手すりがあると便利です。手すり部分には何階かを示す点字がつけられています。また階段の足の踏み場の色を変えて見やすくなっています。

色で足の
踏み場を区別
しているのね



手すりが高いと
使いにくい
のよ



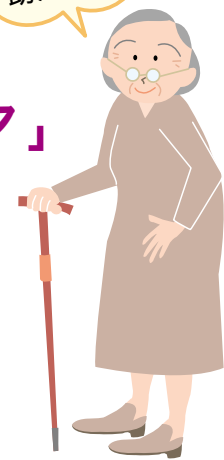
おじいちゃんの
車いすを押し
入るのが楽だったよ



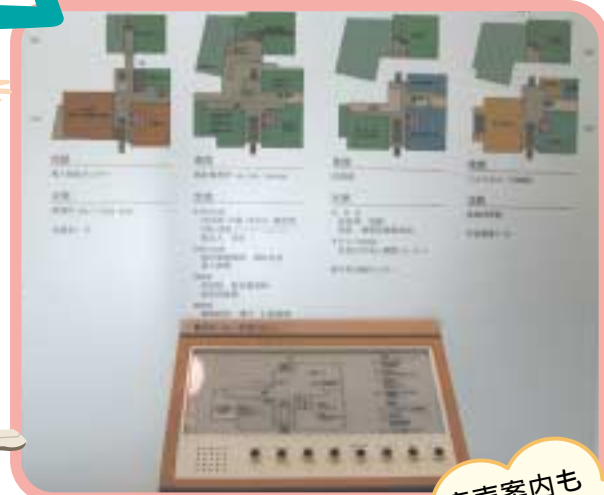
段差も
ないから
助かるわ

そのまま入れる！ 「段差のないフロア」

歩道から建物の中に入るまでに段差がなく自動ドアもあるのでスムーズに進めます。手が荷物でふさがっている人や車いすを利用している人にも便利です。



行きたい
ところがすぐに
わかるな



見ればわかる！ 「館内案内板」

館内の場所が色分けされているとわかりやすいですね。点字や音声でも案内されるようになっているので目が見えない人や耳の聞こえない人も安心して目的場所に行けます。

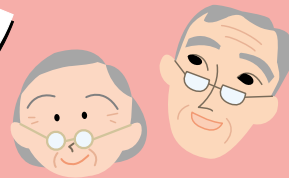
音声案内も
あるから
わかりやすいん
じゃよ



他にもどんな工夫があるか考えてみよう！

家族みんなで、家の中を見てまわり
ユニバーサルデザインを探してみました。

見つけたよ！ 家の中の ユニバーサル デザイン



大きくて重たい
ものでもしっかり
つかめるね

くぼみがあるから
持ちやすく
飲みやすいわ

ひねる取っ手より、
簡単に少しの力でも
開けられるんじゃよ

荷物を
抱えたまま、ひじで
押して開けられる
のもあるよ

簡単に出入りできるね！ 「ドアの取っ手」

下に押すだけで開くレバー式の取っ手は、簡単でだれにでも開けることができます。手首をひねって開けるドアは握力が弱い人やケガをしている人には開けにくいことがあります。両手がふさがっていても、腕で軽く押すだけで開くので便利です。このほか、取っ手のついた引き戸も便利です。



にぎりやすいよ！ 「ペットボトルの くぼみ」

ペットボトルにくぼみがあると、力が多少弱くても小さな手でも持ちやすく安定します。ちょっとした工夫で多くの人が持ちやすく飲みやすい容器になります。



指先以外でも
押せるしね

電灯のスイッチが
大きいと
押しやすいや

大きいから押しやすいね！ 「大きなスイッチ」

大きな電灯のスイッチはだれにでも押しやすくなっています。小さな子どもはもちろん、指先に力が入らない人でも手のひらやひじなどを使って軽く押すだけで電灯をつけたり消したりできます。



他にもどんな工夫があるか話し合ってみよう！

字幕放送は聴覚に
障害のある人も
楽しめるわね

私は映画を
副音声の英語で
楽しみました



わかりやすいね！ 「テレビの字幕放送・副音声」

字幕放送はテレビ番組などのセリフや音を文字や記号で表したものです。聴覚に障害のある人もテレビを楽しめるようにした放送です。また、副音声の機能は視覚に障害のある人や視力が衰えてきた人にとって助かります。映画や外国のニュースなどをその国の言葉で聞くこともできます。外国の人にも便利です。



さわって確認！ 「ボトルの区別」

シャンプーの容器には線の凹凸が入られています。ここをさわってシャンプーかリンスかわかるようになっています。目が見えない人にも便利ですが目を閉じて頭を洗っている時にさわってわかるのはだれにでも便利です。

頭を洗っている
とき目があけれ
ないよ



そんな時は
ボトルをさわれば
いいのよ



マッチするのはだ～れ？



身の回りの色々なユニバーサルデザインを見つけたことができました。家族のみんなもかなりのユニバーサルデザイン通になったところで、ケイトがクイズを出すことにしました。

から のユニバーサルデザインは どんな人たちにとって便利・安心・安全・快適でしょうか。自分に便利？ お年寄りにとって便利？ 障害のある人にとって便利？ 答えはひとつとは限りませんよ。

1 お料理のサンプルメニュー

見ただけでなにが食べられるのかわかるのはだれに便利？



【答え】

2 電車の運行を表す行先案内表示板

電車の到着をどんな人に知らせてくれるのかな？



【答え】

3 低い位置で買える自動販売機

ほしい飲み物のボタン位置が高くて押せない人もいます。どんな人たちかな？



【答え】

4 使いやすく工夫された文房具品

文房具品を使うのは学生だけ？



【答え】

5 パソコン (インターネット)

パソコンで情報を得たり伝えやすくなる人はたくさんいるよ。



【答え】

6 高さの違う公衆電話

なぜ高さが違う台の電話が必要なんだろう？



【答え】

7 自動車の自動スライド式ドア

車のドアが自動でスライドして開く(横に開く)と どんな人に便利かな？



【答え】

8 携帯電話

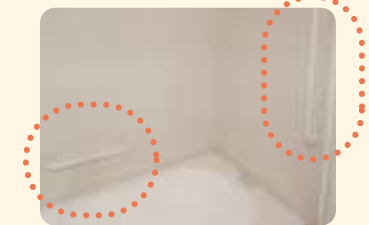
携帯電話は 仕事をする人や若い人だけが使うものかな？



【答え】

9 手すりのついたお風呂

手すりがついていると安心に思う人や 楽になる人がいるよ。



【答え】

【答えの例】

- Ⓐ お年寄り Ⓑ 子ども Ⓒ 車いすを使っている人 Ⓓ 視覚に障害のある人 Ⓔ 聴覚・言語に障害のある人
 - Ⓕ 発達に遅れやかたよりがある人 Ⓖ 妊娠している人、ベビーカーを押している人 Ⓖ けがや病気をしている人
 - Ⓘ 重い荷物やたくさんの荷物を持った人 Ⓙ 日本語がわからない人 観光や仕事で来た人
- そのほかにも考えてみよう!



今までに見てきたように、私たちの生活の中には、すでに様々な場面にユニバーサルデザインがあります。でも目に見える「もの」だけがユニバーサルデザインではなく目に見えない大切な「こと」があることを、ケイトは最後に教えてくれました。

今日から 京都から始めよう こころの ユニバーサル デザイン

ユニバーサルデザインは、ものや建物などを便利にすればそれでいいわけではありません。目に見える「ところ」や「もの」も大切ですが、「こうしたらいろんな人に便利で安全だな」「これだと快適に使用できない人があるんじゃないかな」などいつも自分の身の周りのことや周りにいる人たちのちょっと先を想像してみてください。そうすれば、「もの」がなくてもできることが見えてくるはずです。私たちひとり一人が「こころ」にユニバーサルデザインを持つことがもっとも大切なことです。

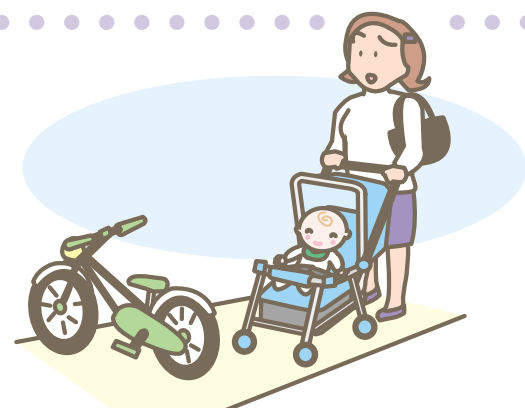
声をかけてみましょう

困っている人、不安そうにしている人、迷っている人などを見かけたら、勇気を出して声をかけてみましょう。ちょっとした手助けで、その人の不便さや困ったことが解消されることがあります。



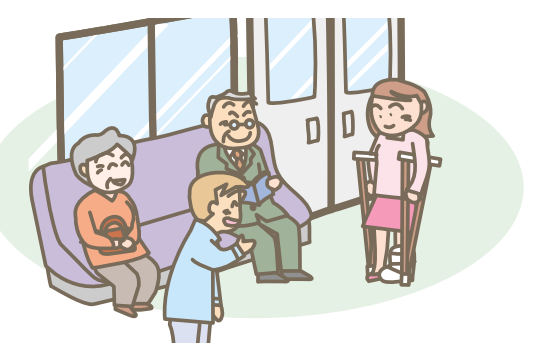
歩道に自転車やものを置かないようにしましょう

歩道はいろんな人が通ります。目が見えない人は歩道に自転車や看板があるとぶつかりたりして危険です。また、車いすに乗る人もベビーカーを押す人も通りにくくなります。だれもが安全に通れるようにしましょう。



「ゆずる」心もちましょう

バスや電車などでは、お年寄りや妊婦さん、ケガをした人など立っていることが大変そうな人には、席をゆずってあげましょう。そうすれば、すべての席が人にやさしい座席になります。相手の立場を考えれば、なにをしてあげればいいのか気づけます。



ルールは守りましょう

社会のルールは守りましょう。例えば、身体に障害がある人用の駐車スペースに、必要でない人が車をとめると、本当に必要な人が使えなくなります。多目的トイレしか使えない人もいます。「ちょっとぐらい...」「私ぐらい...」という考え方が、困る人を生んでしまいます。



登場人物の紹介



京太

小学6年生。京都市内の小学校に通っている



都

中学2年生。京太の姉で京都市内の中学校に通っている



お父さん

京太と都の父親で会社で営業の仕事をしている



お母さん

京太と都の母親でボランティア活動にも参加している



おじいちゃん

足腰が弱く外出には車いすを利用する祖父



おばあちゃん

高齢のため少し目が見えにくく色々な音が聞こえにくい祖母



ケイト

京都市の姉妹都市アメリカ・ボストン市から京都にやってきた留学生

見つけたよ！ 京都のユニバーサルデザイン

～みんなが暮らしやすい「ところ」「もの」「こころ」を考えよう～

[発行]

平成19(2007)年3月

京都市保健福祉局保健福祉部保健福祉総務課

〒604-8571

京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地

TEL(075)222-3366 FAX(075)222-3386

京都市印刷物第183203号

